

学力向上	豊かな 人間性の育成	健やかな 身体の育成
不登校児童 生徒支援	インクルーシブ 教育	食育の推進
学校・家庭・ 地域連携	その他	

南丹市

外国につながりのある児童生徒支援事業

事業の経過・背景・課題

昨年度の途中から、日本語の支援が必要な外国につながりのある児童生徒の転入が続き、児童生徒の学校生活への早期適応を促進するための母語支援員の配置が急務となった。

パキスタン、アルゼンチン、ネパール、中国と多様であり、いずれも学校と保護者が連携する際には、支援員によるサポートが必要な状況である。

取組内容

交付実績額： - 千円 ※セット新規

(※) 本交付金を活用することで生じる余剰財源の1/2程度の額により
教育環境の充実に資する事業を新たに実施・拡充

現在、2小学校1中学校に日本語の支援が必要な外国につながりのある児童生徒が在籍しており、それぞれの学校に週4時間ずつ母語支援員を市の会計年度任用職員として任用し配置を行う。

※4名の母語支援員を小学校3校、中学校1校に配置した。



事業の成果・今後の展望等

- ・日本語指導が必要な児童生徒への支援として母語支援員を配置し、誰もが適切な支援を受けることができる体制を整えたことにより、学校生活全般が落ち着き、学習理解が一定程度図られた。
- ・今後も技能実習生等の増加により、市内の外国人人口は増加するとみられ、外国人児童生徒の転入についても同様に増加することが見込まれるため、安心して学校生活を送ることができる指導体制の確保が必要である。

問い合わせ先

南丹市教育委員会学校教育課 (0771-68-0055)